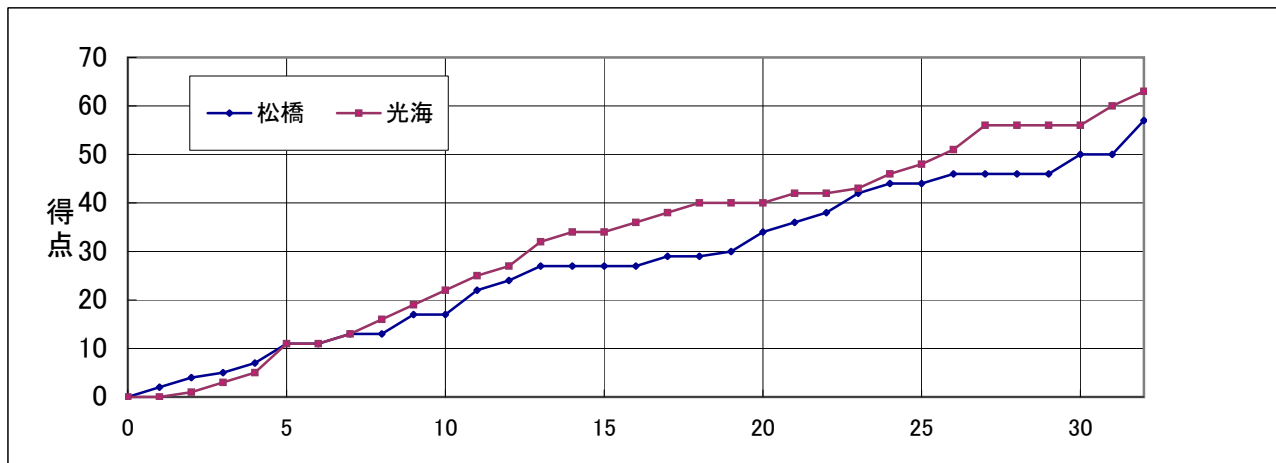


大会名	平成21年度 第30回全九州中学生 バスケットボール春季選手権大会	D3	12:10	女子1回戦													
		松橋 57 (熊本2位) ●	<table border="1"> <tr><td>13</td><td>—</td><td>16</td></tr> <tr><td>14</td><td>—</td><td>20</td></tr> <tr><td>17</td><td>—</td><td>10</td></tr> <tr><td>13</td><td>—</td><td>17</td></tr> <tr><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> </table>	13	—	16	14	—	20	17	—	10	13	—	17	—	—
13	—	16															
14	—	20															
17	—	10															
13	—	17															
—	—	—															
期日	2010年(平成22年)3月13日(土)																
会場	コンパルホール																
		主審 安元正彦		副審 新里まどか													



1Q・2Q	3Q・4Q			OT1	OT2
04:12	—	22:37	26:30	31:48	—

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 井上 きらら (C)	13	1	5	0	5
5	* 沢田 実優	11	1	4	0	1
6	永田 真穂	0	0	0	0	0
7	沢田 優理	—	—	—	—	—
8	齊藤 寿吏耶	—	—	—	—	—
9	丸山 夏樹	—	—	—	—	—
10	川田 彩花	—	—	—	—	—
11	平江 未来	—	—	—	—	—
12	中田 帆乃花	—	—	—	—	—
13	* 福田 桂依	11	1	4	0	3
14	守田 やよい	—	—	—	—	—
15	野口 結衣	2	0	1	0	4
16	* 木村 青加	6	0	2	2	5
17	日隈 晴香	—	—	—	—	—
18	* 島村 花	14	0	6	2	4
コーチ	野田 明宏	/	/	/	/	/
合計		57	3	22	4	22

1Q・2Q	3Q・4Q			OT1	OT2
—	—	20:15	29:47	—	—

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 志田 笑美子 (C)	4	0	2	0	2
5	* 釣屋 夏子	21	3	3	6	0
6	浅木 菜留望	—	—	—	—	—
7	* 中村 翔滯	11	3	1	0	0
8	* 横山 瑞祈	4	0	2	0	2
9	* 山下 奈津美	23	1	5	10	3
10	松本 麻衣	—	—	—	—	—
11	磯田 彩美	—	—	—	—	—
12	太田 菜々子	—	—	—	—	—
13	諸 富 咲良	—	—	—	—	—
14						
15						
16						
17						
18						
コーチ	下田 正祐	/	/	/	/	/
合計		63	7	13	16	7

*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル R…リバウンド As…アシスト

戦評	
1Q	長崎松橋#16木村、光海#4志田のティップオフ、松橋#4井上の2点シュートで開始。松橋はオールコートマンツ、光海もハーフマンツで、タイトなディフェンスを展開。双方ルーズボールで執着心を見せる。松橋#18島村がディフェンスを交わして追加点。光海#5釣屋のカットインに松橋#4井上が思わずファウル。フリースローを一本決める。光海、速攻から#5釣屋のシュートでつめる。松橋#18島村のカットインに光海#7中村がファウル。光海、ゴール下への攻撃も美ならず。プレッシャーからパスミスを繰り返し、こう着状態。松橋はオールコートディフェンスでファウルが増え、4分、松橋チームファウルが5本に。光海はフリースローを決めて点差をつめる。ここで、松橋のタイムアウト。開始後、光海、#9山下がフリースロー2本を決めて同点に追いつく。このあと、一進一退のこう着ぼうが続き、残り2秒で光海#7中村の3Pがきまり、16-13の光海リードで終了。
2Q	両チームともスタートのメンバーに戻して開始。光海#7中村の3Pで点差をひろげる。ここで、松橋が#4井上、#13福田と連続して得点し2点差につめる。両チームとも必死のディフェンスで中を固め、ボールは外を回る。松橋#4井上、#5沢田、光海#5釣屋、#9山下の3Pなどで会場を沸かせる。のこり3分半、松橋#4井上が、3回目のファウルで交代。光海、フリースローを落着いて決めて5点差に。松橋#5がゲームを組み立てるが、ポストの松橋#16木村にボールが入らず、ディフェンスも厳しく得点できない。逆に、光海のドライブに対して、松橋が思わずファウルをしてリズムに乗れない。光海#9山下のバスカンで7点差に。残り2分半からは、双方、中をしっかりとまり、外からのシュートも外れることの繰り返し。速攻もお互いにはずし、こう着状態。残り9秒で速攻から光海#5釣屋のシュートで終了27-36の1桁の差で終了。
3Q	開始早々、松橋#4井上のミドルでつめるも、光海もバス回しで#4志田のシュートと突き放す。ゴール下のルーズボールから光海#5釣屋の速攻が出て、#8横山のシュートも決まり11点差。ここから、松橋のオールコートディフェンスからリズムにのり、オフェンスリバウンドから#16木村のシュートや#13福田のミドルも決まって36-40につめる。ここで、青のベンチがタイムアウトをとる。のこり1分半で松橋#4のカットインで2点差に。この後、光海#5釣屋の速攻をとめようと、松橋#4がファウルをしたところ交代し、松橋がタイムアウトをとる。双方必死のディフェンスを繰り返すが松橋#16木村のカットインに松橋青が思わずファウル。フリースローを2本決め1点差。ここで松橋#16木村がオフェンスリバウンドからきめて逆転。最後の光海#9山下オフェンスリバウンドからのシュートがブザーと同時に決まり、バスケットカウントとなり、再逆転。フリースローも決まって2点差で3Qを終了。
4Q	最初の攻撃、光海#9山下のカットインがファウルを誘い、フリースローも2本決めて4点差。青、リバウンドから速攻を出すもバス、シュートとも決まらず、お互いのトラベリングなどでこう着状態が続く。7分を切って光海#7中村の3P、松橋も#15野口がゴール下まで攻めて食い下がる。光海のインターセプトからレイアップが決まったところで、松橋がタイムアウトをとる。53-46残り5分半。光海#5釣屋の3Pで10点差までつきはなす。松橋もオフェンスリバウンドに頑張る、攻撃のチャンスを広げが生かせず。松橋#5沢田のインターセプトからのミドルで8点差に。松橋、オールコートでボールに執着心を見せ、インターセプトからのレイアップで、6点差に。ここで、光海がタイムアウト。開始早々、光海#9山下のカットインで8点差に戻す。光海、バスがよく回り最後は#4志田のシュートで2桁差に。残り12秒で8点差となり、ここで松橋がタイムアウト。センターからのスローインを松橋#18島村がそのままカットインして63-57まで追いつき終了。
記載者	片桐、西村 (所属) 大分県バスケットボール協会